

平成 24 年度第 14 回マネジメント会議記録

○日 時 平成 24 年 8 月 7 日 (火) 7:20～8:40

○場 所 理事長室

○出席者 理事長、副理事長、教育研究理事、医療理事、地域医療理事、経営渉外理事、管理運管理事、菊田附属病院教授、須藤次長、堀切次長、企画財務課長、復興事業推進室長、健康調査課長、研究推進課長、学生課長、局主幹、坂内主幹、岡崎主幹

○概 要

(寄附講座の運営管理について)

(研究推進課長) 係長で構成する検討会を立ち上げ、寄附講座の運営管理について検討していることを報告した。

→いつ頃検討結果を報告できるのか。

→(研究推進課長) 今月中にまとめ、監事に説明し、9月の役員会で報告したい。

(臨床検査に関する講座について)

→問題はないか。

→(棟方理事) 講座の教員が3名体制になれば問題ないということであった。

→(阿部理事) 教員は現在2名体制だが、最終的には3名にしたいと考えている。

→健康調査を円滑に進められる人を選んでほしい。

(エコチル調査の位置づけについて)

→学内のエコチル調査の位置づけを明確にしておくように。

(県民健康調査業務における保険について)

→臨床検査技師は保険の対象になっているのか。

→(健康調査課長) 対象になっている。

→どのようにして周知するのか。

→(健康調査課長) 協力依頼文書で知らせるほか、朝のミーティングでも周知したい。

→甲状腺検査の公表はどうなったのか。

→(坂内主幹) 8月20日の週に公表したい。

→どのような方法で公表するのか。

→(坂内主幹) 県政記者クラブへの投げ込みと郡山市の広報誌に載せる。

→いつ広報誌に載せるのか。

→(坂内主幹) 投げ込みは8月20日の週に行う。郡山市の広報誌は準備もあるため、9月になる。

→県と本学のどちらの名前で公表するのか。